

低圧太陽光連系の全量買取を希望されるお客さまへ

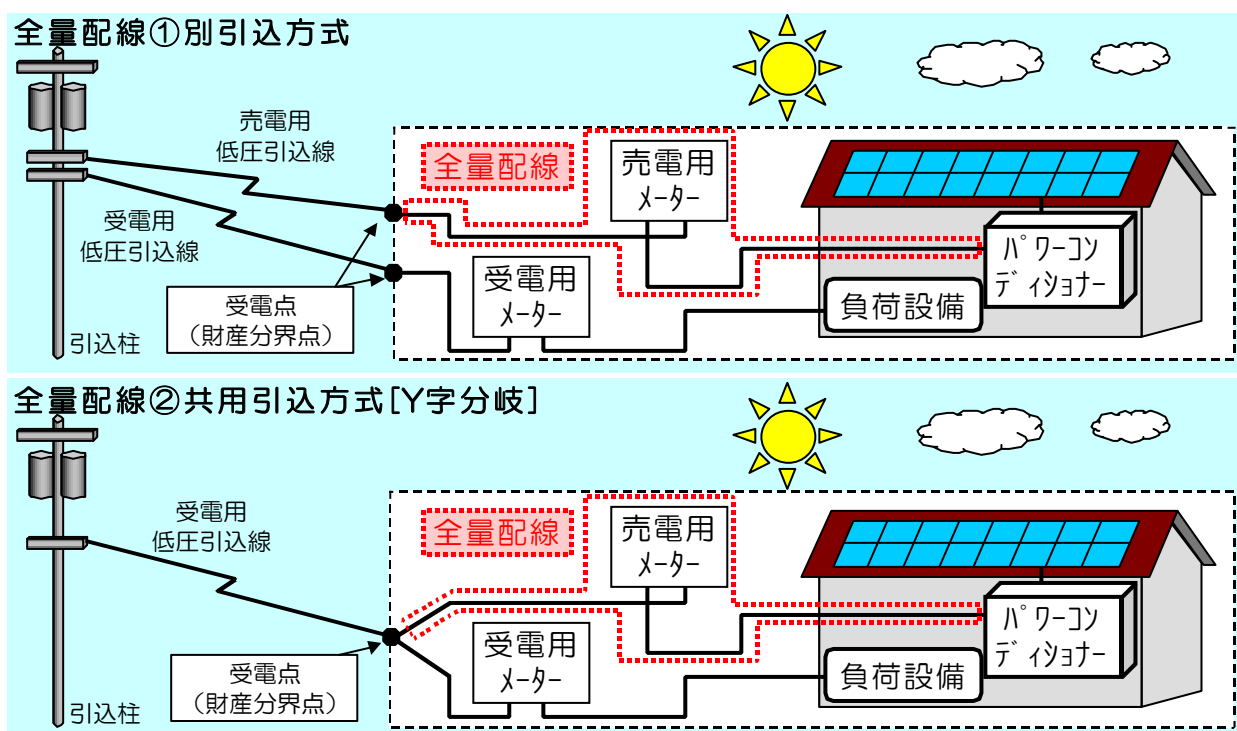
太陽光全量買取における引込方式の選択について

ご家庭やビル、工場などに太陽光発電設備を設置し、全量買取を希望されるお客さまについては、以下の手続きが必要となります。

- (1) お客さまの申込みに合わせて、引込方式を選択していただく必要があります。
- (2) 発電設備を連系するために必要な引込線等の工事費を、負担していただく必要があります。

<引込方式について>

発電した電気を全量買取するために、お客さまの配線方法を「全量配線」としたうえで、次の①別引込方式と②共用引込方式[Y字分岐]のどちらかを選択していただきます。

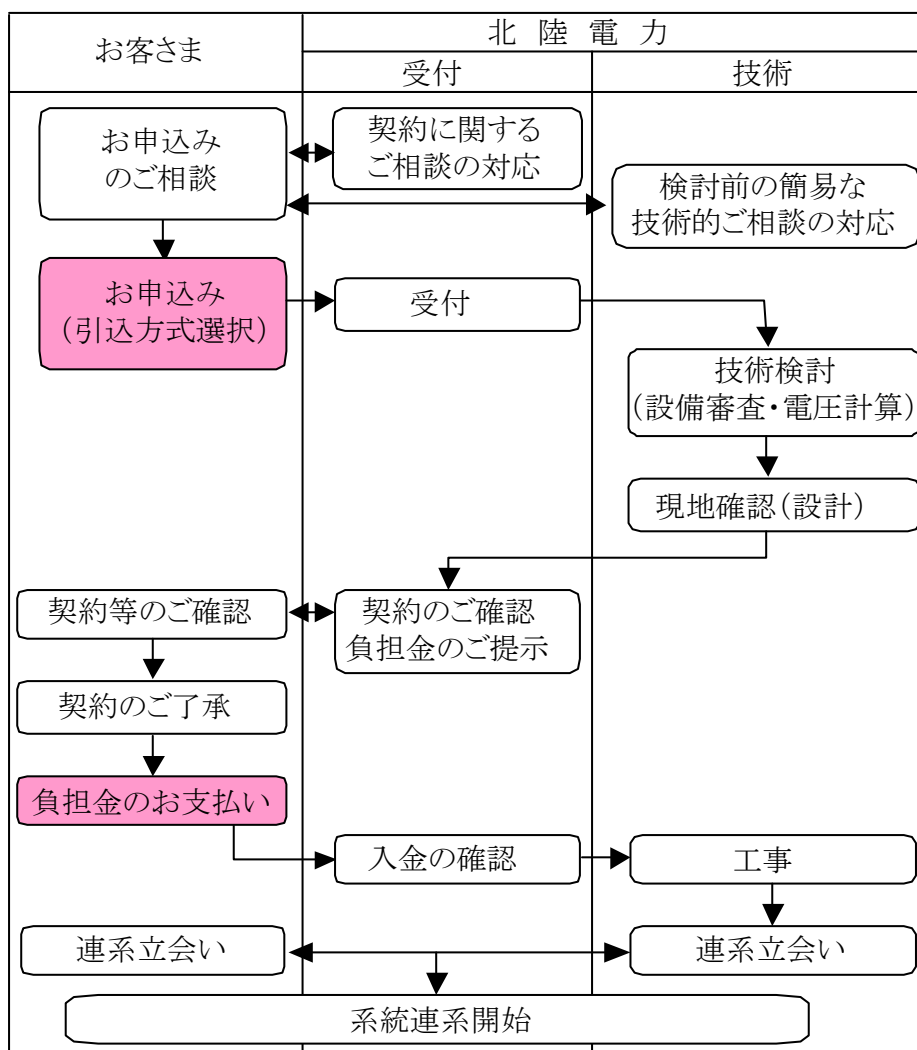


<引込方式による相違点>

引込方式を選択いただくにあたり、次の点にご留意ください。

- ① 受電点の位置や選択いただいた引込方式により、ご負担いただく負担金が異なります。
☞ 詳細は別紙の<引込線工事例と負担金の考え方>を参照ください。
- ② 配電線の電圧を適正に保つため、太陽光発電に出力抑制機能が付いていますが、共用引込方式に比較して、より引込柱側に接続する別引込方式は、出力抑制が発生しにくい傾向にあります。
- ③ 共用引込方式[Y字分岐]については引込線を共用しているため、引込線の工事を行う場合は、発電設備と負荷設備が同時に停電します。

<お申込みから系統連系開始までの流れ（低圧太陽光連系における全量買取の場合）>



<用語の説明>

● 出力抑制機能

太陽光発電の影響により配電線の電圧が高くなり、近隣のお客さまに影響を及ぼさないように電圧を調整するため、太陽光発電に設置されている自動的に発電を抑制する機能をいいます。

☞発電抑制の詳細は別紙の<太陽光発電の発電抑制について>を参照ください。